

科目名	開講年次	開講期	単位数	科目区分
社会福祉援助技術現場実習指導②	3	前期	2	学科専門・選択必修
担当者名(ふりがな)	学生との連絡方法			
(かげやま ゆうこ) 影山 優子	ユニプグループ、メール			

(英文科目名 Preparation for Practical Training in Welfare Techniques②)

#### 授業の概要

社会福祉援助技術現場実習に向けて、実習先の決定から配属、準備、実習計画書の作成等の準備を行います。

#### 科目の位置づけ

この科目は、本学部のカリキュラム・ポリシー(3)、すなわち、社会福祉コースの実践的で柔軟な専門性を修得する科目として位置づけられます。社会福祉援助技術現場実習の事前指導の科目です。これまで学んだ相談援助に関する専門的技術や知識を総合的に活用しながら実習に臨めるよう準備を行います。

#### ディプロマ・ポリシーと到達目標

修得できる能力(ディプロマ・ポリシー)	関与度	到達目標
(1) 知識・理解 体系的な学修や多様な学修を通して、サービス経営学を構成する諸科学の学問内容及び方法を理解する。	○	現場実践における社会福祉士の役割を説明することができる。 社会福祉施設の活動内容や地域社会における役割を説明することができる。
(2) 汎用的技能 学んだことや考察した結果を適切な手段によって適切に表現することができる。	◎	実習を通して学んだことを実習報告書等にまとめることができる。 実習を通して学んだことについてプレゼンテーションを行うことができる。
(3) 態度・志向性 学問の論理や体系に関心を持つとともに、学問的な見方や考え方の良さを認識し、それらを事象の考察や実践に積極的に活用しようとする。	○	相談援助に関して講義や演習で学んだ内容と、実習での学びを統合し、論述することができる。
(4) 総合的な学修経験と創造的思考力 ①教育課程の多面的、計画的な履修による学びの統合により、サービス産業の多様な課題を発見し、問題を解決する能力等の思考力を身につける。 ②社会の変化に対応できる力を身につけ、生涯にわたる自らのキャリア形成を含め、人生の目標に向かって努力実践できる。	○	実習経験をこれからの人生でどのように活かすかを考えて論じ、その内容を実施できる。

#### 授業の方法・講義手法の概要

実習準備指導(面談、計画書の作成、事前訪問)

授業期間全体を通じた授業の進め方

回	内容	事前学修／事後学修
1	オリエンテーション 今後の予定・配属希望調査	事前学修:「実習で学びたいこと」についてレポート作成(90分) 事後学修:実習に向けての考えをまとめてくる(90分)
2	配属面談 個人票(下書き)の作成	事前学修:配属希望調査書の記入(90分) 事後学修:実習先について再度検討する(90分)
3	配属面談 配属準備、確認テスト	事前学修:個人票の作成(90分) 事後学修:配属面談を踏まえて実習先について調べる(90分)
4	配属先の決定	事前学修:実習の目的をまとめる(90分) 事後学修:実習先について調べる(90分)
5	個人票作成・提出	事前学修:個人票作成(90分) 事後学修:実習先について調べる(90分)
6	事前訪問のアポイント 配属先について相互報告	事前学修:配属先についてのプレゼン資料作成(90分) 事後学修:配属先への訪問(90分)
7	配属先・配属分野に関する学習①	事前学修:実習計画書の作成(90分) 事後学修:実習計画書の修正(90分)
8	配属先・配属分野に関する学習②	事前学修:実習計画書の作成(90分) 事後学修:実習計画書の修正(90分)
9	配属先・配属分野に関する学習③	事前学修:実習計画書の作成(90分) 事後学修:実習計画書の修正(90分)
10	実習先の理解①	事前学修:実習計画書の作成(90分) 事後学修:実習計画書の修正(90分)
11	実習先の理解②	事前学修:実習計画書の作成(90分) 事後学修:実習計画書の修正(90分)
12	実習目標の報告	事前学修:実習目標の報告のためのプレゼン資料作成(90分) 事後学修:実習計画書の修正(90分)
13	記録の書き方①	事前学修:実習における記録の意義

		についてまとめる(90分) 事後学修:記録の書き直し(90分)
14	記録の書き方②	事前学修:記録の模擬作成(90分) 事後学修:記録の書き直し(90分)
15	最終確認	事前学修:確認事項の点検(90分) 事後学修:すべての書類の提出(90分)

#### 成績評価の方法・基準

社会福祉援助技術現場実習指導③を修了した段階で総合的に評価します。

#### 指定教科書

必要に応じて随時資料を配布します。

#### 参考文献等

必要に応じて授業内で紹介します。

#### 履修上の留意点

社会福祉士サブコース生の限定科目です。社会福祉援助技術現場実習指導①②③全ての履修によって、社会福祉士受験資格指定科目「相談援助実習指導」に該当します。また、関連科目の社会福祉援助技術現場実習は、社会福祉援助技術現場実習指導①②③と併せて単位認定されます。

実習前の準備である当科目において、実習準備が不十分と判断される場合には、当該年度での現場実習を取りやめる場合があります。

#### 実務経験